

令和6年5月21日

令和5年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

## 目 次

### I 令和5年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	6
5 臓器移植普及促進事業	8
6 法人関係	12

### II 令和5年度 決算関係

貸借対照表	16
正味財産増減計算書	17
正味財産増減計算書内訳表	19
財務諸表に対する注記	20
財産目録	24

III 令和5年度 監査報告	26
----------------	----

# I 令和5年度 事業報告

## 1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 附 者	金 額
令和5年10月19日	小林記念病院 透析友の会	22,973円

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は160施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透析施設 143施設

J C H O 中 京 病 院	成 田 記 念 病 院	大 雄 会 第 一 病 院
名古屋大学医学部附属病院	豊 田 厚 生 病 院	新 生 会 第 一 病 院
安 城 更 生 病 院	名 鉄 病 院	中 部 労 災 病 院
守 山 友 愛 病 院	豊 橋 市 民 病 院	名 古 屋 市 立 大 学 病 院
増 子 記 念 病 院	西 尾 ク リ ニ ッ ク	メ ディカ ルー サ テ ラ イ ト ・ 名 古 屋
上 飯 田 ク リ ニ ッ ク	城 北 ク リ ニ ッ ク	知 立 ク リ ニ ッ ク
西 本 病 院	東 海 ク リ ニ ッ ク	青 山 病 院
加 茂 ク リ ニ ッ ク	お お ぞ ね メ デ ィ カ ル ク リ ニ ッ ク	天 野 記 念 ク リ ニ ッ ク
蒲 郡 ク リ ニ ッ ク	半 田 ク リ ニ ッ ク	佐 藤 病 院
泰 玄 会 病 院	金 山 ク リ ニ ッ ク	江 崎 外 科 内 科
名 古 屋 共 立 病 院	白 楊 会 病 院	藤 田 医 科 大 学 病 院
日 赤 愛 知 医 療 C 名 古 屋 第 二 病 院	海 部 共 立 ク リ ニ ッ ク	葵 セ ン ト ラ ル 病 院
大 同 病 院	愛 知 医 科 大 学 病 院	お お の 腎 泌 尿 器 科
春 日 井 ク リ ニ ッ ク	刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク	名 古 屋 記 念 病 院
旭 労 災 病 院	常 滑 市 民 病 院	碧 南 ク リ ニ ッ ク
小 牧 市 民 病 院	す ぎ や ま 病 院	か わ な 病 院
江 南 厚 生 病 院	名 古 屋 徳 洲 会 総 合 病 院	は な の き ク リ ニ ッ ク

多和田医院	名西クリニック	新生会クリニック
小牧クリニック	鳴海クリニック	海南病院
吉祥会岡本医院本院	春日井市民病院	野村内科
成瀬泌尿器科	ノア今池クリニック	本地ケ原クリニック
並木クリニック	岡崎市民病院	名古屋東クリニック
クリニックつしま	木曾川市民病院	みずのクリニック
岡崎北クリニック	愛知クリニック	名古屋北クリニック
稲沢クリニック	三河クリニック	第2しもぎとクリニック
碧南市民病院	阿久比クリニック	トヨタ記念病院
とよおかクリニック	小林記念病院	明陽クリニック
名古屋泌尿器科病院	さとう病院	知多小嶋記念病院
豊橋メイツクリニック	美浜クリニック	新城市民病院
安城共立クリニック	メディカルサテライト岩倉	藤山台診療所
保見クリニック	熱田クリニック	偕行会セントラルクリニック
むつみ内科	半田市立半田病院	光寿会リハビリテーション病院
大府クリニック	南生協病院	名古屋セントラル病院
大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック	刈谷豊田東病院
東加茂クリニック	おけはざまクリニック	東海知多クリニック
みずのクリニック水広分院	新栄クリニック	日進クリニック
五条川リハビリテーション病院	葵クリニック西岡崎	東郷春木クリニック
高須病院	知多サザンクリニック	豊田共立クリニック
メディカルサテライト知多	坂下クリニック	桃花台スマイルクリニック
半田共立クリニック	半田東クリニック	津島市民病院
おおしみず愛知クリニック	名古屋栄クリニック	増子クリニック 昴
宮川醫院	名港共立クリニック	偕行会リハビリテーション病院
八千代病院	済衆館病院	瀬戸共立クリニック
光寿会春日井病院	あつみメディカルクリニック	日名透析クリニック
平針記念クリニック	偕行会城西病院	ごきそ腎クリニック
今池腎クリニック	名古屋西病院	浄水共立クリニック

白 楊 ク リ ニ ッ ク 第 二 積 善 病 院 大幸砂田橋ブランチクリニック  
名 豊 病 院 藤田医科大学ばんだね病院

(2) 医療機器企業 7社

(株)ジェイ・エム・エス ニ プ ロ (株) 日 機 装 (株)  
バ ク ス タ ー (株) テ ル モ (株) (株) イ ノ チ ア  
旭化成メディカル(株)

(3) 医薬品企業 9社

第 一 三 共 (株) (株) ス ズ ケ ン 武 田 薬 品 工 業 (株)  
扶 桑 薬 品 工 業 (株) 小 野 薬 品 工 業 (株) 鳥 居 薬 品 (株)  
キ ッ セ イ 薬 品 工 業 (株) 協 和 キ リ ン (株) 中 北 薬 品 (株)

(4) その他 1社

日 本 会 場 設 営 (株)

### 3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】(令和6年1月1日現在)

- ・透析医療機関数(調査依頼数)：198施設
- ・回答数：172施設(回答率は86.9%)
- ・透析患者数：17,048人

(単位：人)

区分	名古屋	尾張	知多	西三河	東三河	計
男性	3,376 (2,537)	3,470 (2,646)	996 (754)	2,182 (1,675)	1,248 (979)	11,272 (8,591)
女性	1,600 (1,317)	1,831 (1,511)	556 (451)	1,153 (936)	636 (519)	5,776 (4,734)
計	4,976 (3,854)	5,301 (4,157)	1,552 (1,205)	3,335 (2,611)	1,884 (1,498)	17,048 (13,325)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

## ② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県献腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：300部)

## (2) 移植を実施した末期腎不全患者の実態調査

移植を行っている県内13か所(※)の施設に協力をいただき実施しました。

なお、腎不全に至った原疾患、移植腎生着率、患者生存率等の調査項目は、日本移植学会から毎年報告(ファクトブックによる全国のデータ)されているので、愛知県独自のデータの公表の必要性は低いと判断し、省きました。

※①愛知医科大学病院、②岡崎市民病院、③小牧市民病院、④JCHO中京病院、⑤豊橋市民病院、⑥名古屋大学医学部附属病院、⑦日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、⑧藤田医科大学病院、⑨日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、⑩あいち小児保健医療総合センター、⑪名古屋市立大学病院、⑫成田記念病院、⑬増子記念病院

## 【実態調査の概要】

○愛知県在住で移植腎生着中の患者内訳(2023年1月1日現在)

		生体腎		献腎			合計
		腎移植単独	腎移植単独	脳死ドナー 膝腎同時	脳死ドナー 肝腎同時	計	
性別	男性	1,230	141	46	1	188	1,418
	女性	752	101	27	0	128	880
	計	1,982	242	73	1	316	2,298

○2022年愛知県在住患者に対する腎移植実施患者内訳

		生体腎				献腎					合計
		Pre-emptive	移植前		小計	脳死ドナー			心停止ドナー	小計	
			HD	PD		腎単独	膵腎同時	肝腎同時			
移植回数	初回	69	45	10	124	14	8	1	0	23	147
	2次移植	2	2	1	5	1	1	0	0	2	7
	3次移植	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性別	男性	36	35	8	79	11	1	1	0	13	92
	女性	35	12	3	50	4	8	0	0	12	62
年齢	0-15	4	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	16-59	46	33	8	87	9	9	1	0	19	106
	60-	21	14	3	38	6	0	0	0	6	44
合計		71	47	11	129	15	9	1	0	25	154

生体腎ドナー	親 40	兄弟姉妹 14	配偶者 68	その他 7	血液型	一致 49	適合 34	不適合 46
--------	------	---------	--------	-------	-----	-------	-------	--------

○過去5年間の腎移植件数の推移

	愛知県		計	他県		計	合計
	生体腎	献腎		生体腎	献腎		
2022年	129	25	154	53	10	63	217
2021年	135	5	140	53	2	55	195
2020年	112	16	128	59	2	61	189
2019年	131	28	159	54	1	55	214
2018年	136	30	166	48	2	50	216

(3) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	110人
-------	------

新規検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(15,000円)を助成しました。

区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
新規	110件	114件	116件

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に協力しました。

### (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

#### ① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日 時 令和5年9月15日(金)午後4時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

議 題 ア 令和4年度各専門部会報告について

イ 令和5年度各専門部会の取り組みについて

#### ② 各専門部会の状況

##### ア 普及啓発専門部会

令和5年11月14日(火)に部会を開催し、世界腎臓デー(3月第二木曜日)に合わせた啓発イベントを企画・実施しました。

「慢性腎臓病(CKD)キャンペーン2024事業」

日 時 令和6年3月9日(土) 正午～午後3時

場 所 ナディアパークデザインセンタービル 3階 デザインホール

##### イ 疫学調査専門部会

県内市町村の特定検診結果(2008年実施)に基づくCKDの現状把握、疫学研究の変化を把握するため、その後の特定検診データを取得する方法を愛知県と協議しました。

##### ウ 小児CKD対策専門部会

令和5年8月2日(水)に愛知県医師会と連携し、小児CKD対策講習会を開催しました。

また、愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究（①愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査、②一宮市における学校検尿事業の実態調査研究）を実施するとともに、「腎臓病学校検診マニュアル第3版（令和3年度改訂）」の普及に努めました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

部会活動は特にありませんでした。

オ 腎臓病療養指導士育成・CKDチーム医療対策部会

部会活動は特にありませんでした。

カ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和5年5月20日(土)に「看護師、訪問看護師のための腹膜透析(PD)セミナー」を開催しました。

令和5年10月24日(火)に部会をZoomによるオンラインで開催し、「高齢者腹膜透析患者受け入れに関する訪問看護ステーションへのアンケート調査」の報告及び同ステーションリストの更新について検討しました。

また、次年度の「看護師、訪問看護師のための腹膜透析(PD)セミナー」について企画しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和5年8月22日(火)にサイプレスガーデンホテルにおいて授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。（\*研究助成一覧は15～16頁に掲載）

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	昭和47年度～令和2年度
応募件数	21件	22件	18件	—
採択件数	16件	15件	15件	1,143件

なお、令和4年度助成を受けて実施された研究課題15題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和5年7月1日(土) 午前9時15分～

場 所 愛知県産業労働センター 12階 1203会議室

参加者 31名

## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、県民相談・情報センター（県自治センター内）、各県民事務所広報コーナー、愛知芸術文化センター、愛知県旅券センター、県図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に臓器提供意思表示のリーフレットを配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校や中学校のほか、看護専門学校等へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、13校に延べ14回出張授業を実施しました。

#### ① 普及啓発事業

##### ア 臓器移植普及推進月間（10月）

###### (ア) グリーンライトアップ

- ・中部電力MIRAI TOWER（名古屋市中区）

※令和5年10月11日～10月16日

- ・ツインアーチ138（一宮市）※令和5年10月16日

###### (イ) 臓器移植普及啓発パネル展

実施期間：令和5年10月2日（月）～10月31日（火）

実施場所：愛知県庁地下連絡通路

愛知県自治センター（県民相談・情報センター）

###### (ウ) 愛知県の広報媒体（ラジオ）を通じたPR

- ・放送局：ZIP-FM
- ・番組名：AICHI SUNDAY TIPS
- ・放送日時：令和5年10月15日（日） 7:23～7:26

###### (エ) 名古屋市広報媒体を通じたPR

- ・広報誌：広報なごや（10月号）※全戸配布
- ・街頭映像：金山総合駅連絡通路、栄YGビジョン等

(オ) ポスターの配布

愛知県内の保健所、市町村、賛助会員等に配布しました。

イ 腎臓移植者スポーツ大会（グリーンリボンウォーク）

腎臓移植者等を対象としたウォーキング大会を開催しました。

日 時 令和5年10月29日(日)午前10時～11時

場 所 名古屋城周辺

ウ 街頭キャンペーン

愛知県腎臓病協議会が主催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に啓発資材を提供しました。

② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議しました。

日 時 令和5年8月10日(木) 午後5時～

※ Zoom によるオンライン開催

協議事項 (1) 令和5年度の活動計画について

- ・腎臓移植者スポーツ大会の企画について
- ・全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) その他

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

献腎提供の促進を図るため、名古屋掖済会病院を始め16の協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

腎臓等臓器提供病院への感謝状贈呈を兼ねた意見交換会を令和6年度に延期しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	R5年度	R4年度	R3年度
あいち小児保健医療総合センター	3	1	1
小牧市民病院	3		1
名古屋掖済会病院	2	3	1 (※)
藤田医科大学ばんだね病院	2		1
名古屋市立大学病院	1		
名古屋市立大学医学部附属 東部医療センター	1		
藤田医科大学病院		4(※)	(※)
名古屋大学医学部附属病院		1	1
愛知医科大学病院		1	1
JCHO中京病院		1	
豊橋市民病院		1	
大同病院		1	
藤田医科大学岡崎医療センター			1
公立西知多総合病院			1
そ の 他 ( 県 外 施 設 )	17	10	10
合 計	29	23	18

※腎臓以外の臓器提供者が腎臓提供者数とは別に1人あり。

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	R5年度	R4年度	R3年度
JCHO中京病院	6		2
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	9	11	8
豊橋市民病院	1	4	
名古屋大学医学部附属病院	2	1	

藤田医科大学病院	10	11	9
小牧市民病院	2		
岡崎市民病院		1	
愛知医科大学病院	1		
計	31	28	19

#### ウ 臓器提供協力者に対する助成

腎臓(腎臓以外の臓器だけの場合も含む)を提供された6病院に対し、協力助成金を交付しました。

また、上記の協力助成金とは別に、令和4年度から施行した「心停止後ドナー対応に係る助成規程」に基づき、愛知医科大学病院に協力助成金を交付しました。

#### ④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

当財団から推薦した候補者が受賞しました。

個人：六鹿雅登氏（名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科 教授）

※団体は、推薦を見送りました。

### (3) 多臓器移植に対する取り組み

#### ① 臓器提供意思表示の啓発

臓器提供意思表示の啓発リーフレットを県内の保健所、県有施設(図書館、旅券センター等)に配布し、臓器移植の理解と普及に努めました。

#### ② 施設内移植情報担当者の研修会開催

知事から委嘱(34病院・214人)された施設内移植情報担当者(院内コーディネーター)に対し、移植に係る課題等の研修会を3回(6月、9月、12月)開催するとともに、心停止後臓器提供シミュレーション研修会を令和5年11月25日(土)に開催しました。

また、コロナ禍前まで3県(愛知県・岐阜県・三重県)合同で開催していた新任者研修は、愛知県単独で開催しました。

日 時 令和5年7月21日(金)午前10時～午後4時30分

場 所 愛知県産業労働センター 13階 1302会議室

③ 臓器提供推進委員会の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行いました。

日 時 令和5年12月22日(金)午後4時～

※ Zoom によるオンライン開催

議 題 ア 令和5年度の活動について

イ その他

④ 都道府県臓器移植推進組織協議会(旧全国腎バンク連絡協議会)の事務局運営

同協議会会長(絹川常郎副会長)の出身団体であることから事務局を担当しており、地区代表委員会及び総会を開催しました。

ア 地区代表委員会(令和5年10月19日(木)午後3時～) ※オンライン(Zoom)

イ 総会(令和5年11月22日(水)午後1時45分～) ※愛知県産業労働センター

## 6 法人関係

### (1) 理事会

第1回 日 時 令和5年5月23日(火) 午後3時～

場 所 ホテルメルパルク名古屋 2階 白鳥の間

議 案 1 令和4年度事業報告について

2 令和4年度決算について

3 評議員会の開催について

第2回 日 時 令和6年3月18日(月) 午後4時30分～

場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞

議 案 1 令和6年度事業計画について

2 令和6年度収支予算書について

3 会社役員賠償責任保険(D&O保険)契約の締結  
について

(2) 評議員会

定 時	日 時	令和5年6月28日(水) 午後3時～
	場 所	サイプレスガーデンホテル 2階 舞
	議 案	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度決算について 3 理事の辞任に伴う後任者の選任について

(3) 専門委員会

第1回	日 時	令和5年7月25日(火) 午後4時～
	場 所	愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室
		*小委員会：同日午後3時から同庁舎5階 502会議室で開催
	議 題	1 令和5年度研究助成について ア 研究助成課題及び助成額について イ 研究助成授与式について ウ 研究助成発表会について 2 その他
第2回	日 時	令和6年3月1日(金) 午後3時～
		※ Zoom によるオンライン開催
	議 題	1 令和6年度研究助成要領(案)について 2 令和6年度事業計画及び収支予算(案)について 3 慢性腎臓病(CKD)対策協議会委員等の改選について 4 報告事項

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

例年10月に県内各所で開催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に対し、啓発資材作成費用の一部を助成しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の

普及と成績の向上を図るため、令和5年11月12日(日)に開催された研究会に事業支援を行いました。

③ 東海腹膜透析研究会に対する支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和6年2月4日(日)に開催された研究会に事業支援を行いました。

④ 東海CAPD看護研究会に対する支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への支援を行いました。

(5) その他

事務局を置く事務所を令和6年2月20日(火)に移転しました。

移転先 名古屋市中村区竹橋町36番31号(旧名古屋市中村区役所)

令和5年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧

番号	研究グループ	申請者	研究課題	助成額 (千円)
1	愛知医科大学 腎臓・リウマチ膠原病内科	山口 真	A N C A 関連血管炎におけるグリコカリクスをバイオマーカーとした新規治療戦略の確立	200
2	名古屋市立大学大学院 医学研究科 腎・泌尿器科学分野	茶谷 亮輔	多層的オミクス解析と疾患特化型データベースによる尿路結石症原因分子の探索	250
3	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	加藤 彰寿	間葉系幹細胞治療用中空糸膜カラムの開発とその作用機序の解明	650
4	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	古志 衣里	ヒト末梢血白血球網羅的解析が解き明かす微小変化型ネフローゼ進行に関わる免疫学的機序	200
5	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	柴田 克晃	ネフローゼ症候群における極性関連因子 PARD6B の機能解析	300
6	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	服部 敬太	U S P 2 4 の腎臓病における役割の解明	500
7	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	王 詩珍	The role of Complement Factor H in the development of Lupus Nephritis in Drug induced Lupus mice model	150
8	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	小島 光晴	HF p EF-サルコペニアをもたらすCKD 因子の探求	200
9	名古屋大学大学院 創薬科学研究科	辰川 英樹	腎線維化誘導マクロファージの極性化に関わる架橋酵素の機能解明	250
10	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	毛受 大也	ビタミン K2 による大動脈石灰化抑制効果のランダム化比較試験	150
11	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	田中 友規	糸球体血管内皮障害におけるタンパク質架橋化酵素トランスグルタミナーゼ2の役割解明	150
12	藤田医科大学医学部 薬物治療情報学	中井 剛	HIF-PH 阻害薬によって引き起こされる甲状腺機能低下症の機序解明に関するリバーストランスレショナルリサーチ	250
13	藤田医科大学医学部 小児科学	近藤 朋実	小児難治性ネフローゼ症候群における M2 型活性化マクロファージを介したシクロスポリン腎症の発症・進展機序の解明	150
14	藤田医科大学 病態モデル先端医学研究センター	白水 貴大	糖尿病モデルラットを用いた高血圧を伴う糖尿病性腎症の進行抑制薬の探索	150
15	藤田医科大学研究推進本部 総合医科学研究部門 オープンファシリティセンター 細胞機能解析室	柴田 侑依	Foxp3 低発現 CD4 陽性 T 細胞を標的とした IgA 腎症の発症機構の解明	250
16	藤田医科大学医学部 解剖学Ⅱ	辻 雄大	レーザーマイクロダイセクション法を用いた IgA 腎症の腎糸球体プロテオミクス	200
合 計				4,000

## II 令和5年度 決算関係

### 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,020,526	17,072,987	△ 1,052,461
未収金	6,406,252	7,351,475	△ 945,223
流動資産合計	22,426,778	24,424,462	△ 1,997,684
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
投資有価証券	70,000,000	70,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	979,849	779,849	200,000
特定資産合計	979,849	779,849	200,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
その他固定資産合計	2	2	0
固定資産合計	75,979,851	75,779,851	200,000
資産合計	98,406,629	100,204,313	△ 1,797,684
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	671,366	638,335	33,031
預り金	743,357	473,411	269,946
流動負債合計	1,414,723	1,111,746	302,977
2. 固定負債			
退職給付引当金	979,849	779,849	200,000
固定負債合計	979,849	779,849	200,000
負債合計	2,394,572	1,891,595	502,977
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	96,012,057	98,312,718	△ 2,300,661
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	96,012,057	98,312,718	△ 2,300,661
負債及び正味財産合計	98,406,629	100,204,313	△ 1,797,684



②管理費			
役員報酬	295,104	306,240	△ 11,136
給料手当	833,487	771,759	61,728
福利厚生費	130,462	128,942	1,520
会議費	421,155	328,840	92,315
旅費交通費	67,800	51,580	16,220
通信運搬費	98,447	70,498	27,949
消耗品費	34,234	6,138	28,096
修繕費	282,897	0	282,897
印刷製本費	140,580	96,250	44,330
賃借料	531,023	482,994	48,029
諸謝金	506,000	506,000	0
支払負担金	157,400	147,400	10,000
委託費	498,025	150,700	347,325
雑費	179,509	128,109	51,400
管理費計	4,176,123	3,175,450	1,000,673
経常費用計	52,337,186	51,122,936	1,214,250
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,300,661	△ 1,984,947	△ 315,714
当期経常増減額	△ 2,300,661	△ 1,984,947	△ 315,714
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,300,661	△ 1,984,947	△ 315,714
当期一般正味財産増減額	△ 2,300,661	△ 1,984,947	△ 315,714
一般正味財産期首残高	98,312,718	100,297,665	△ 1,984,947
一般正味財産期末残高	96,012,057	98,312,718	△ 2,300,661
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	96,012,057	98,312,718	△ 2,300,661

# 正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合 計
	登 録 管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	89,900	89,900	0	0	89,900
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	20,200,000	20,200,000	4,400,000	0	24,600,000
事業収益								
受取県委託料	0	615,000	0	0	615,000	0	0	615,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	4,310,000	11,740,000	16,050,000	0	0	16,050,000
受取名古屋市補助金	0	0	0	5,517,885	5,517,885	0	0	5,517,885
受取移植ネット助成金	0	0	3,140,544	0	3,140,544	0	0	3,140,544
受取補助金等計	0	0	7,450,544	17,257,885	24,708,429	0	0	24,708,429
受取寄附金								
受取寄附金	0	0	0	22,973	22,973	0	0	22,973
雑収益								
受取利息	0	0	0	223	223	0	0	223
経常収益計	0	615,000	7,450,544	37,570,981	45,636,525	4,400,000	0	50,036,525
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	12,938,117	0	15,128,179	0	28,066,296	0	0	28,066,296
退職給付費用	0	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000
福利厚生費	2,159,321	0	2,485,694	0	4,645,015	0	0	4,645,015
旅費交通費	81,070	147,000	556,896	0	784,966	0	0	784,966
通信運搬費	277,840	201,226	488,812	0	967,878	0	0	967,878
消耗品費	368,181	73,809	778,690	0	1,220,680	0	0	1,220,680
印刷製本費	203,940	1,033,395	660,660	0	1,897,995	0	0	1,897,995
賃借料	630,913	469,490	634,910	0	1,735,313	0	0	1,735,313
諸謝金	0	0	414,370	0	414,370	0	0	414,370
支払負担金	150,000	0	6,000	0	156,000	0	0	156,000
支払助成金	1,650,000	4,000,000	650,000	0	6,300,000	0	0	6,300,000
委託費	0	1,621,900	143,000	0	1,764,900	0	0	1,764,900
雑費	0	0	7,650	0	7,650	0	0	7,650
事業費計	18,459,382	7,546,820	22,154,861	0	48,161,063	0	0	48,161,063
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	295,104	0	295,104
給料手当	0	0	0	0	0	833,487	0	833,487
福利厚生費	0	0	0	0	0	130,462	0	130,462
会議費	0	0	0	0	0	421,155	0	421,155
旅費交通費	0	0	0	0	0	67,800	0	67,800
通信運搬費	0	0	0	0	0	98,447	0	98,447
消耗品費	0	0	0	0	0	34,234	0	34,234
修繕費	0	0	0	0	0	282,897	0	282,897
印刷製本費	0	0	0	0	0	140,580	0	140,580
賃借料	0	0	0	0	0	531,023	0	531,023
諸謝金	0	0	0	0	0	506,000	0	506,000
支払負担金	0	0	0	0	0	157,400	0	157,400
委託費	0	0	0	0	0	498,025	0	498,025
雑費	0	0	0	0	0	179,509	0	179,509
管理費計	0	0	0	0	0	4,176,123	0	4,176,123
経常費用計	18,459,382	7,546,820	22,154,861	0	48,161,063	4,176,123	0	52,337,186
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	37,570,981	△ 2,524,538	223,877	0	△ 2,300,661
当期経常増減額	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	37,570,981	△ 2,524,538	223,877	0	△ 2,300,661
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	37,570,981	△ 2,524,538	223,877	0	△ 2,300,661
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	37,570,981	△ 2,524,538	223,877	0	△ 2,300,661
当期一般正味財産増減額	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	37,570,981	△ 2,524,538	223,877	0	△ 2,300,661
一般正味財産期首残高	0	0	0	98,312,718	98,312,718	0	0	98,312,718
一般正味財産期末残高	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	135,883,699	95,788,180	223,877	0	96,012,057
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 18,459,382	△ 6,931,820	△ 14,704,317	135,883,699	95,788,180	223,877	0	96,012,057

## 財務諸表に対する注記

令和5年度(2023年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

### 1 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000		0	20,000,000
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	200,000	0	979,849
小 計	779,849	200,000	0	979,849
合 計	75,779,849	200,000	0	75,979,849

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
定期預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	979,849	(0)	(0)	(979,849)
小 計	979,849	(0)	(0)	(979,849)
合 計	75,979,849	(0)	(75,000,000)	(979,849)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	364,068	364,066	2
合 計	364,068	364,066	2

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,554,250	△445,750
投資有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	19,922,200	△77,800
合 計	70,000,000	69,476,450	△523,550

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,517,885	5,517,885	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	3,140,544	3,140,544	0	—
合 計		0	24,708,429	24,708,429	0	—

## 附属明細書

令和5年度(2023年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	779,849	200,000	0	0	979,849

# 財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

公益財団法人愛知腎臓財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	65,852
	普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	15,954,674
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,931,000
		名古屋市補助金		785,885
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金として	74,367
		愛知県委託料	CKDキャンペーン事業 に供する委託料として	615,000
流動資産合計				22,426,778
(固定資産)				
基本財産	有価証券	野村証券 (なごやか市民債) (愛知県公募公債)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的 共用の財源としている。	70,000,000 (50,000,000) (20,000,000)
	定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所		5,000,000
特定資産	退職給付引当資産 定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うため の特定預金として	979,849
その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保有 財産として	2
固定資産合計				75,979,851
資産合計				98,406,629

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	3月分旅費交通費	職員旅費	22,642
		3月分通信運搬費	後納郵便代等	17,707
		3月分消耗品費	コピー代等	20,360
		2～3月分 福利厚生費	社会保険料等の事業 主負担分	599,521
		3月分役員報酬	松本常務理事分	11,136
	預り金	2～3月分 福利厚生費	社会保険料等の個人 負担分	743,357
流動負債合計				1,414,723
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	979,849
固定負債合計				979,849
負債合計				2,394,572
正味財産				96,012,057

### Ⅲ 令和5年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和6年5月1日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 加藤 昌弘 (印)

監事 中北 馨介 (印)